



一般社団法人  
日本胡麻協会  
Japan Sesame Association

広げよう  
ごま  
で  
幸  
せ  
づ  
く  
り

# 日本胡麻協会 会報

【第21号 2018年6月1日発行】

〒604-0845

京都市中京区烏丸御池上る 二条殿町546

NT都ビル9階 わだまんサイエンス内

TEL: 075-222-7318 / FAX: 075-222-0318



(特非)ロンの家福祉会  
ごまCafeすまいる 堀込裕子

はじめまして。ロンの家福祉会ごまCafeすまいるの堀込です。

私が金つきたてごまと出会ったのは、小6時のクラスメイト石田敦子さんから頂いた時だったと記憶しています。香りの素晴らしさと美味しさに惹かれ、すぐにファンになりました。それからは催事の連絡をいただくとごまを求めて出掛けて行き、目の前のごまを搗く敦子さんの姿にホレボレしていました。

又、船橋のロンの家Cafeすまいるでランチも楽しめてふかほりのごま商品が買えると知り、2回程おじゃましました。それからです。思いもよらない展開となるのです。

まずロンの家でご利用者様と一緒に週に2・3日ごま商品の製造のお仕事をさせていただく事になりました。週に2・3日でゆるくお仕事できたら・・・と置いていた私に（ゆるくとは手をぬく事ではありません(^\_^;)）  
丁度よかったです。

ところがまさかのCafe・・・。リニューアルプンが決まったごまCafeにも携わることになるのです。全くもって自身がありません。でもロンの家でお仕事をしていく上で断る事なん出来ないではないですか！！メニュー、盛り付け、手さぐり状態で時は流れ、ついにセサミマイスターの試験を受ける事に・・・。

50代半ば この歳で 試験・・・!? 内心泣きそうです。

しかし、ごまの勉強をしていくとごまパワー 与えてくれる恩恵を知り、このご縁に感謝の気持ちでいっぱいになりました。臼と杵で搗くごま・・・。

心のこもった手作りのごま・・・。でも何故？ どうしてつく人によって

又、その日によって味が違うのでしょうか？ 不思議過ぎます!! こわいです!!

ごまが生きているから？ごまは搗く人の心の奥底まで感じ取るのでしょうか？

おかげ様で資格をいただき、1年が経ちますが全く修行が足りません。

ごまに微笑んでもらえるよう精進したいと思います。

今はごまCafeでたくさんの方にごまの素晴らしさを伝え、美味しいランチで元気になっていただき、明るいすまいるの花を咲かせたいと思っています。

ごまの香りに包まれながら・・・(\*^\_^\*)。

初めまして。ごま福堂 函館店の工藤と申します。

自分がセサミマイスターになったのは2017年の7月のことでした。

遠く北海道の地まで深堀理事長と石田先生が来て頂ける、ということで「これはチャンス」と無理矢理ねじ込んでもらいセサミマイスターの講習・試験を受けさせてもらいました。

晴れてマイスターにはなれたものの、日々の業務に追われ、自店で雑貨を売る毎日が続きました。実際にごまを搗くのは数えるほど。ごまを売る機会もあまりないまま今年の春になりました。

それでも定期的に杵つき金ごまを購入し我が家の食卓には常にごまがありました。3歳の長女もおかげでごまが大好きになりました。自分で味噌汁にもラーメンにもかけたがるのですが、オチビなものですぐにこぼしてしまいます。母親の怒声が響き渡りますが、幸せそうな顔で食べています。

地区内の人事異動で今年の4月から自分のごま福堂の勤務になりました。改めてマイスターとして、ごまと向き合い、食べるだけでなく商品としてごまを売る、ごまの素晴らしさをより多くの人に伝えるには、どうすればよいかを試行錯誤する毎日です。

正直、難しい、と思うことや上手くないことも多々あります。しかし、「ここのごまは本当に美味しいのよね」と仰って下さるリピーターのお客様がいらした時は、雑貨を売っていた時とはまた違う本当に嬉しい気持ちになります。

疲れていても、嫌なことがあってもその念は込めずに、美味しいごまを搗かなければならないな、と改めて思われる瞬間でもあります。

深堀理事長は真剣に「ごまで世界を平和にする」と仰ってました。

北も南も物騒な世の中ですが、美味しいごまを搗く、それを食べて笑顔になってくれるお客様を増やす。そのことが世界を平和にする。自分もマイスターとして微力ながらその一端を担っていきたいと思います。

今後とも宜しくお願い致します。

株式会社 杉本「杉の坊」

杉本 勝一

「さんざし」という果実を原料にした飲料の販売をしております  
株式会社 杉本「杉の坊」の杉本と申します。

うめだ阪急百貨店「ヘルシーフードフェア」に出店する際、同じく出店されている深堀さんとはじめて出会った時に受けた衝撃は今もはっきりと残っています。

当時は只々、事業的な観点からの衝撃で、食品の販売における全ての点を押さえたすばらしい販売方法に、同じ括りで出店する会社として尊敬の念を覚えました。

その後も2ヶ月に一回開催の「ヘルシーフードフェア」を通じてご縁を持たせて頂き、また深堀社長とも様々交流させて頂く事ができました。

交流を通じて、事業的な部分だけではなく多くの点から学ばせて頂く事があり、発展と目的を通じ共に何かを成していきたいと思う気持ちを強く感じ、まずは理解を深める一歩としてセサミマイスター講習を受けさせて頂きました。

セサミマイスター講習からちょうど半年が経ちました。

自身いまだ何も出来ていませんが、「ヘルシーフード」のジャンルからも自社の活動に大きな影響を与えてくれる「ごまの専門店 ふかほり」さんに感謝しつつ、多くの皆様にその感謝と活動が反映できるよう取り組んで行きたい思いです。

重ねて、深堀さんを通じて多くの皆様に出会い交流できることを、素直に心から幸せに感じる事が出来るようになった自分自身が居ます。

この出会いに感謝し、今後も自社を含めて本当の「心」の提供に試行錯誤していきたいと思います。